

# 地下水採取量の記録について

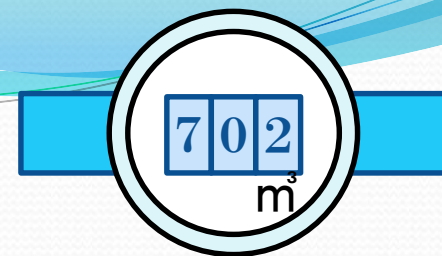
- 消雪用以外で地下水を使用している場合は、  
月ごとに

- 消雪用に地下水を使用している場合は、  
月ごとと使用日ごとに



**①ポンプ稼働時間** **②地下水採取量**を記録し、  
**令和3年4月末までに金沢市に報告して下さい。**  
※金沢市における地下水の適正な利用及び保全に  
関する条例第16条第1項の規定に基づくもの。  
※県に報告義務がある井戸を所有されている方には、  
令和3年3月頃に県から報告に関する案内等が  
別途送付される予定です。

# 記入方法について



## 水量測定器が設置されている場合

- 消雪用以外に使用している場合、**月ごとにメーターを確認し、採取量を記録**
- 消雪用に使用している場合、**日ごとに確認して採取量を記録**

## 水量測定器が設置されていない場合

- **運転時間**から算出する  
⇒ 運転時間(h) × 揚水能力(m<sup>3</sup>/h)
- **電気量**から算出する ※井戸の揚水機のための電気量が確認できる場合  
⇒ 運転時間(h) = 電気量(kWh) ÷ 揚水機の定格出力(kW)  
⇒ 運転時間(h) × 揚水能力(m<sup>3</sup>/h)

**※揚水能力も電気量も不明な方は、運転時間を記入してください**

# (報告書表面)

消雪用+その他の用途での使用量の合算を記入してください

例：能力が7.8m<sup>3</sup>/hのポンプで、1日約3時間使用の場合

井戸の設置場所		金沢市東力町ハ284	
地下水の用途		その他雑用	
	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働日数	稼働時間
4月	702 m <sup>3</sup>	30日	90時間
5月	725 m <sup>3</sup>	31日	93時間
6月	468 m <sup>3</sup>	20日	60時間
7月	171 m <sup>3</sup>	19日	57時間
8月	0 m <sup>3</sup>		
9月	0 m <sup>3</sup>		
10月	0 m <sup>3</sup>		
11月	0 m <sup>3</sup>		
12月	725 m <sup>3</sup>	31日	93時間
1月	725 m <sup>3</sup>	31日	93時間
※整理番号		※施設番号	

90時間 × 7.8 m<sup>3</sup>/h = 702 m<sup>3</sup>

1日3時間 × 30日 = 90時間

使用しなかった場合は、0と記入してください。

採取量の単位は、m<sup>3</sup>で統一してください

※揚水能力が不明な方は、運転時間を記入してください

## (報告書裏面)

消雪用に使用した量のみを記入してください

例：12月3日は3時間、12月5日は1時間使用の場合

消雪用地下水採取量明細書

日	11月		12月		1月	2月	3月
	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働 時間	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働 時間	採取量		
1							
2							
3			23	3			
4							
5			8	1			
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							

3時間 × 7.8m<sup>3</sup>/h = 23m<sup>3</sup>  
(23.4m<sup>3</sup>ですが四捨五入してください)

使用しなかった日は、  
空欄で構いません。

**※揚水能力が不明な方は、運転時間を記入してください**

# 地下水採取量の削減について

- 金沢市では、道路消雪を一斉散水方式から交互散水方式に順次切り替えるなど、関係機関と協力し、消雪用の地下水採取量削減に努めています。
- 地下水は公共性の高い財産です。メーターの設置や運転方法の見直し等を行い、採取量の削減にご協力ください。

〈問い合わせ先〉

環境政策課

TEL;076-220-2508 FAX;076-260-7193

E-mail;kansei@city.kanazawa.lg.jp

ご不明な点が  
ありましたら  
ご連絡ください。

